

平成26年10月14日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

平成26年土石流調査情報（桜島地域） 第26報（臨時報告）

（通算第105号）

1 土石流の発生状況

平成26年10月13日に桜島の2河川において土石流が発生しました。

土石流は砂防設備内を安全に流下しており、被害はありませんでした。

なお、今後鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような場合には、土石流やがけ崩れが発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域が指定されている地域では十分警戒が必要です。

河川名	発生日時	発生状況
持木川	平成26年10月13日9時38分	河床より60cm ワイヤーセンサー1段目切断
有村川	平成26年10月13日9時43分	河床より60cm ワイヤーセンサー1段目切断

2 降雨状況

土石流が発生するまでの雨量状況は以下のとおりです。

河川名	観測所名	10分雨量	1時間雨量	連続雨量
持木川	持木川雨量観測所	6mm	17mm	55mm
有村川	有村川雨量観測所	5mm	14mm	19mm

※10分間雨量及び1時間雨量は、ワイヤーセンサー切断時刻の直前10分間もしくは直前1時間の1分間雨量の積算値であり、連続雨量は降り始めからワイヤーセンサー切断時刻までの1分間雨量の積算値です。

※連続雨量は3時間（180分間）連続無降雨でリセットされます。

3 土砂堆積状況【持木川】

写真① 持木橋から下流を望む（H26. 10. 14 9時00分撮影）



※顕著な土砂堆積は見られない。

写真② 持木橋から上流を望む（H26. 10. 14 9時00分撮影）



※顕著な土砂堆積は見られない。

4 土砂堆積状況【有村川】

写真③ 第一有村橋から下流を望む（H26. 10. 14 9時30分撮影）



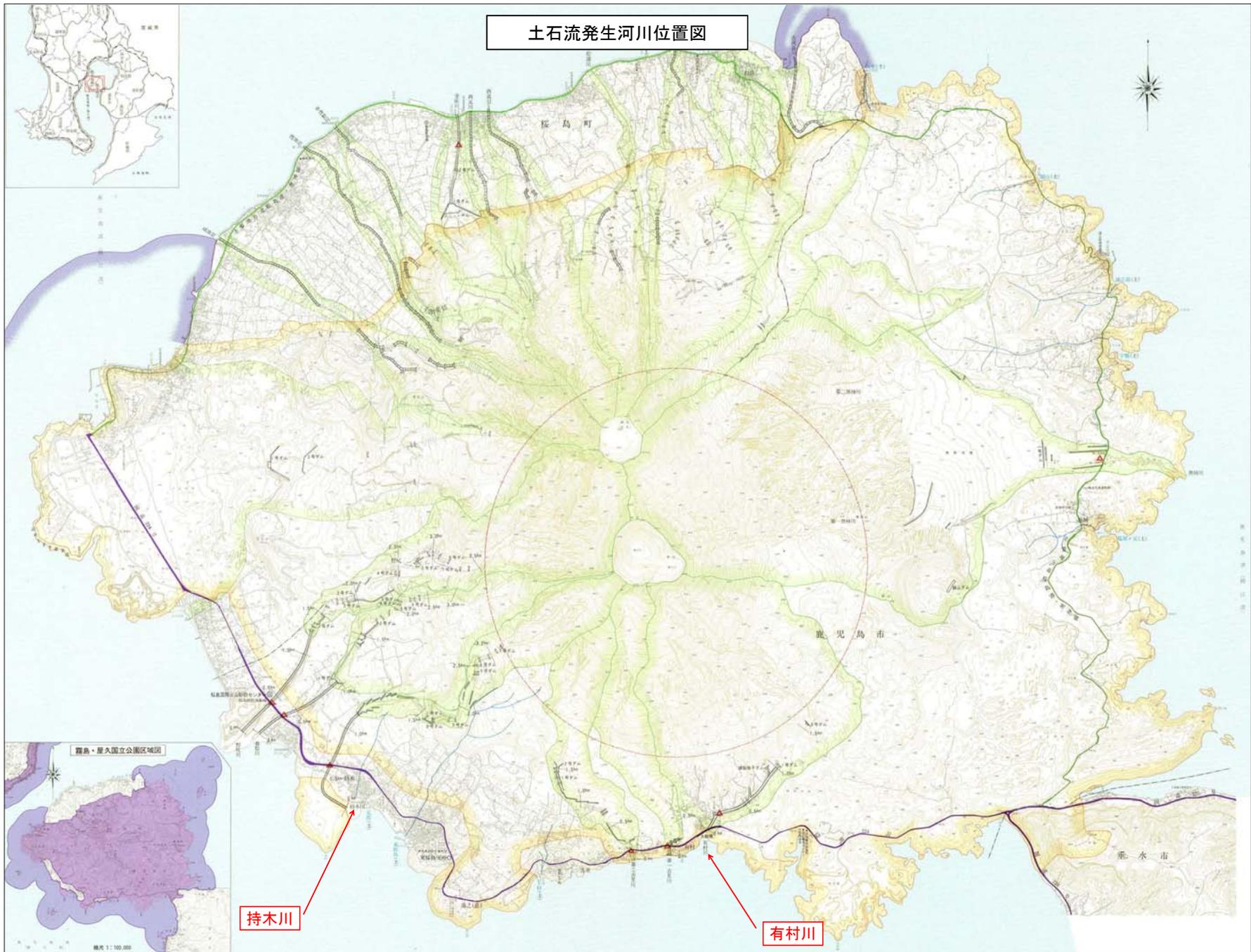
※転石はあるが、顕著な土砂堆積は見られない。

写真④ 第一有村橋から上流を望む（H26. 10. 14 9時30分撮影）



※転石はあるが、顕著な土砂堆積は見られない。

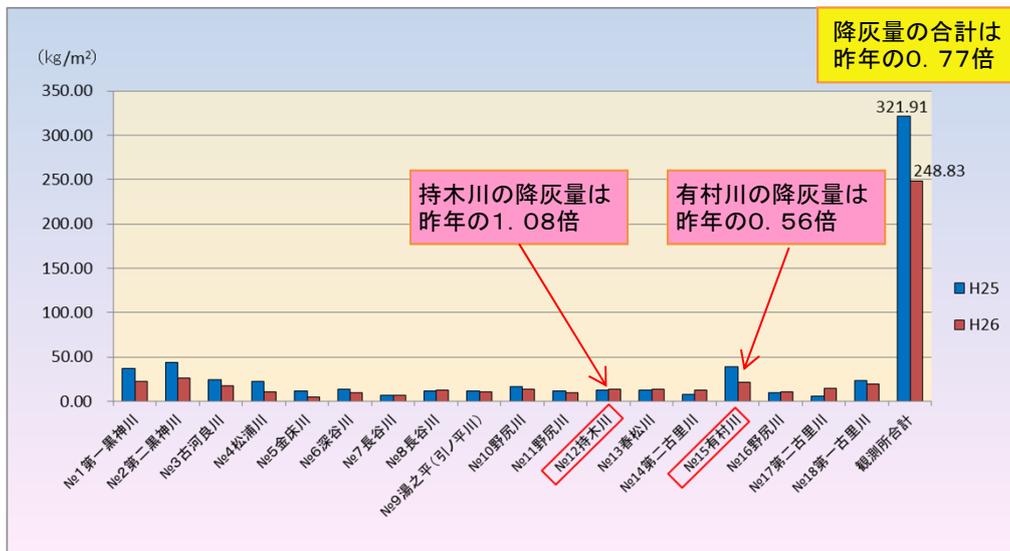
土石流発生河川位置図



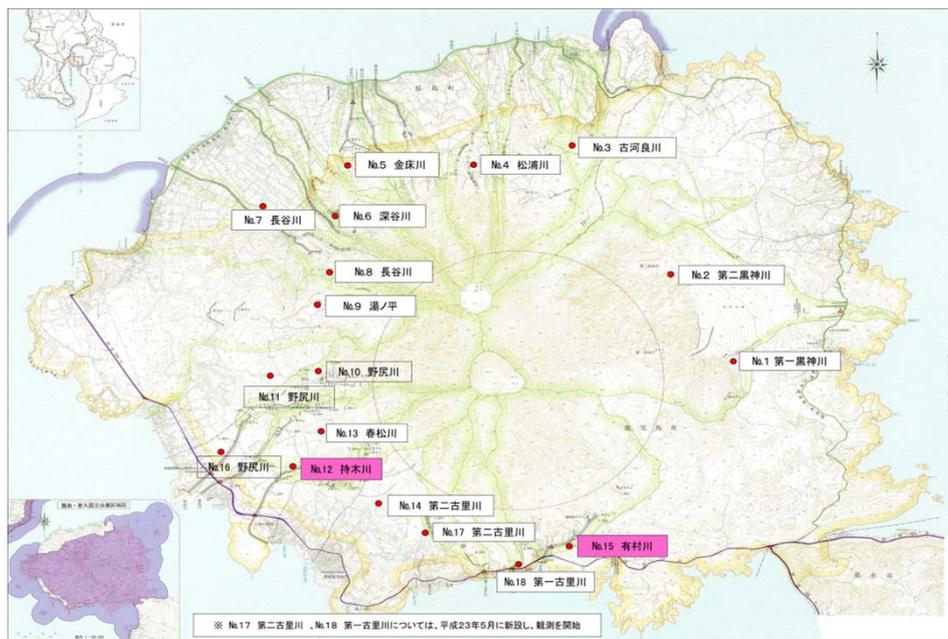
持木川

有村川

2013年(1月~9月)及び2014年(1月~9月)の降灰量比較



降灰観測所 位置図



H22~H26年 月別土石流発生状況

(単位:回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
H22年	0	3	6	4	5	10	8	2	1	4	0	0	43
H23年	0	0	0	0	6	5	2	4	1	7	6	0	31
H24年	0	3	5	6	0	11	9	12	2	2	5	0	55
H25年	0	2	0	0	0	5	0	7	9	11	0	0	34
H26年	1	0	2	0	4	11	5	6	2	2			33

※H26年は10月14日時点の数値